



AECコレクション製品紹介と 建築での活用ワークフロー例

全製品掲載

オートデスク株式会社 技術営業本部

AEC コレクションのラインナップ

建築・土木系の各種ソリューションがずらりと



Autodesk Docs
クラウドベースの共通データ環境
プロジェクト情報の管理



AutoCAD Plus
2D/3D汎用CADソフト
(業種別ツールを含む)



InfraWorks
土木インフラのためのコンセプト
設計と解析、地形作成



Revit
多分野に対応したBIMソフト
意匠・構造・設備の設計、施工モデル



Fabrication CADmep
MEP詳細設計、ドキュメント作成



ReCap Pro
リアリティキャプチャ・
3Dスキャニング



Navisworks
統合モデル、干渉チェックと高度な調整、
5Dシミュレーション



Robot Structural Analysis
汎用構造解析ツール
(Revitとの相互連携)



Civil 3D
土木設計、図面作成



FormIt Pro
直感的な3Dスケッチ
(Revitとの相互運用)



3ds Max
ビジュアルライゼーション用3Dモデリング、
アニメーション、レンダリング



Vehicle Tracking
車両スイープパス解析



Advance Steel
鋼材の詳細設計用の3Dモデリング



Autodesk Rendering
クラウドレンダリングツール



Insight
建物性能解析ソフトウェア



Structural Bridge Design
橋梁構造解析 (日本語非対応)





















Autodesk Drive
CAD対応クラウドストレージ



Dynamo
ビジュアルプログラミングツール
※ Revit、FormIt、Civil3Dに内蔵

オートデスク BIMソリューションマップ

-  Desktop 製品
-  Cloud 製品
-  AECCに含まれる製品

	調査	計画	設計	施工	コミッショニング 引き渡し	運用・管理	リノベーション
	地形・現況モデル	基本計画・設計モデル	実施設計モデル	施工干渉モデル	BIM+現況モデル	FMモデル	現況モデル
モデル 構成データ	ReCap	Infra	Infra	Infra	Infra		
	C3D	RVT	RVT	RVT	RVT	RVT	ReCap
	Point	DWG	DWG	DWG	DWG	DWG	Point
				NWD	NWD	NWD	NWD
LOD	100	100-200	300	350	300 - 400	300 - 500	
作業	<ul style="list-style-type: none"> ・事業収支計画 ・ボーリング ・サウンディング ・航空測量 ・レーザー計測 ・UAV 	<ul style="list-style-type: none"> ・フィジビリティスタディ ・基本計画 ・性能設計 ・環境解析 ・概算 ・アセスメント 	<ul style="list-style-type: none"> ・詳細設計 ・納まり検討 ・積算 ・審査 ・設計VE 	<ul style="list-style-type: none"> ・施工計画 ・施工管理 ・品質管理 ・安全管理 ・出来形管理 ・原価管理 	<ul style="list-style-type: none"> ・竣工検査 ・引き渡し 	<ul style="list-style-type: none"> ・法定点検 ・中長期修繕計画 	<ul style="list-style-type: none"> ・現況モデル作成 ・3Dモデルとの統合
BIM	 InfraWorks  ReCap Pro	 FormIt Pro	 Civil 3D	 Revit	 InfraWorks	 ReCap Pro	
自動化			 Dynamo				
解析		 Energy Analysis  Insight	 CFD				
図化			 AutoCAD				
ビジュアル		 3ds Max					
統合			 BIM Collaborate	 Navisworks			
管理	 Autodesk Docs			 Autodesk Build  Assemble			
共同作業				 BIM Collaborate Pro			
共有	 Autodesk Drive / Autodesk Viewer						
効果	現況+測量モデル を短期間に作成	見える化の実現 合意形成	図面・モデルの整合性 意思決定	視覚化 施工管理の効率アップ	品質向上 コスト削減	メンテナンス効率化 環境対策	現況点群データによる効率 化

AEC コレクションの活用例

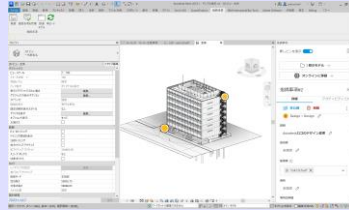
R **AUTODESK**
ReCap Pro



現況モデル作成
点群画像処理



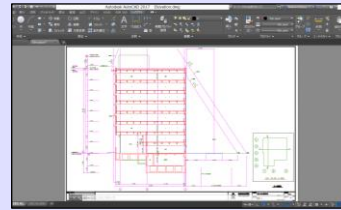
R **AUTODESK**
Revit



BIMによる設計業務
+ 自動化



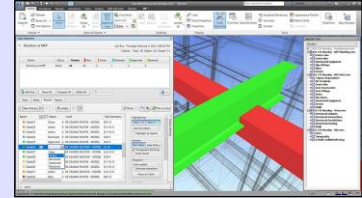
A **AUTODESK**
AutoCAD Plus



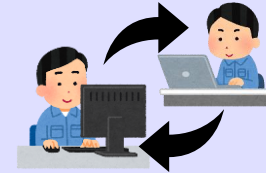
+ 必要に応じたCADの利用
+ ビジュアライゼーション



N **AUTODESK**
Navisworks



統合モデル
干渉チェック等



デスクトップ製品

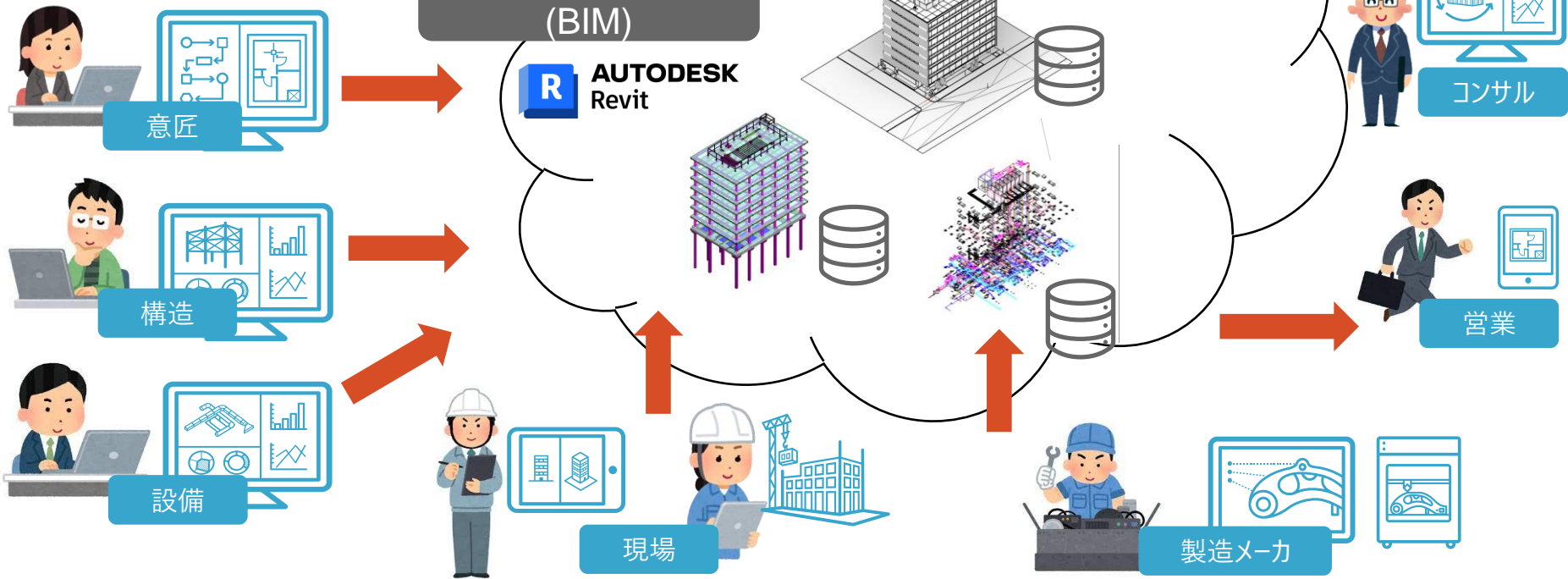
BIMプロジェクトデリバリー

AUTODESK
Construction Cloud



AUTODESK
Docs

知りたい情報は様々、伝え方も様々、
ただしプラットフォームは1つ



AEC コレクションの活用例

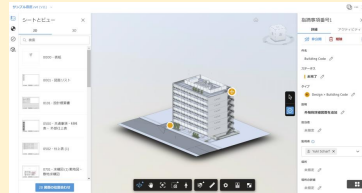


クラウド製品

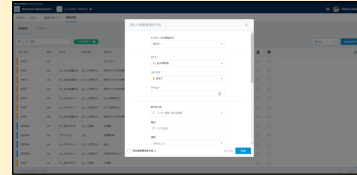
 **AUTODESK**
Construction Cloud

 **AUTODESK**
Docs

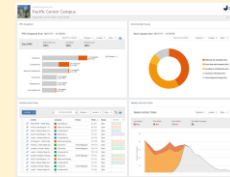
クラウド共通データ環境
(CDE)



データ・マネジメント



業務マネジメント



プロジェクト可視化

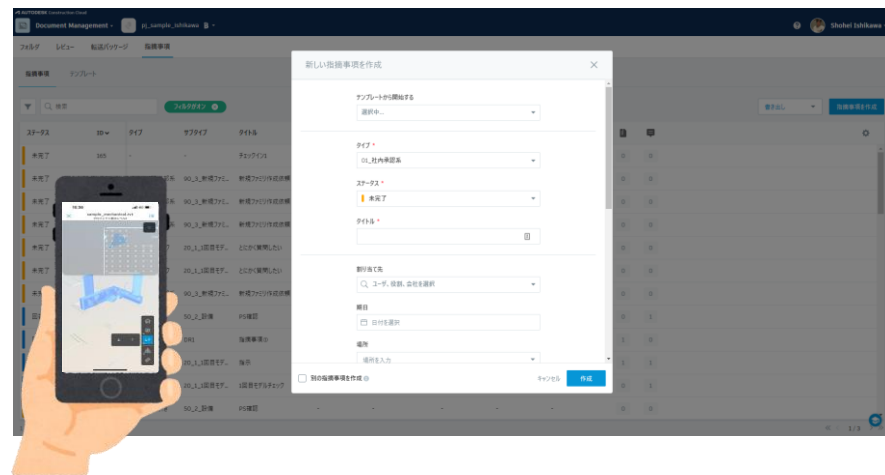
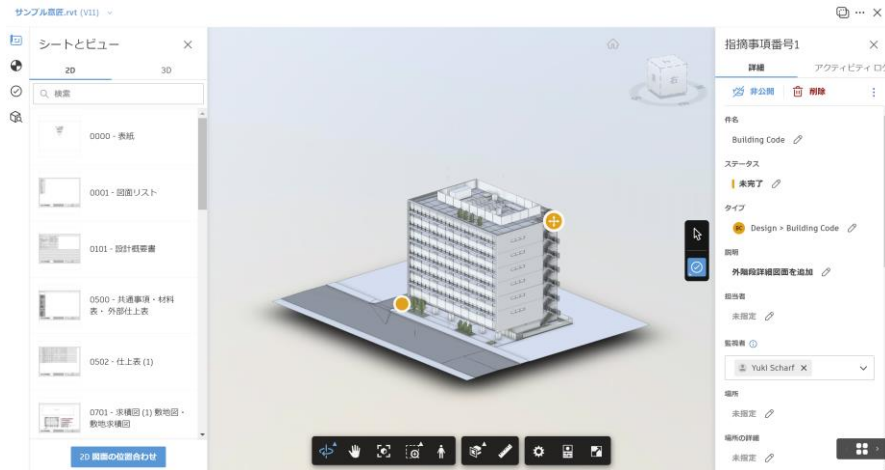


Single Source of Truth
信頼できる唯一の情報源

概要：クラウド共通データ環境(CDE)

- ❖ クラウドを利用した一元化されたプロジェクト管理
 - **容量無制限**のクラウドストレージ
 - メールを利用しない業務情報のスムーズなやり取り
 - コミュニケーションツール（指摘事項、マークアップ機能）
 - レビュー機能による承認フローの確立
 - 2D図面も3Dモデルもブラウザで閲覧可能
 - デスクトップコネクター
- ❖ Autodeskのソフトウェアとシームレスな連携
 - Autodesk製品からDocsへ直接データを保存可能
Revit、FormIt、AutoCAD、InfraWorks、Navisworks、Civil3D等
 - Microsoft製品にも対応
- ❖ iPhone, iPad対応
 - Docs（PlanGridアプリ）またはBIM360アプリ利用

過去の参考セミナー：[Autodesk Docsを始めよう!](#)



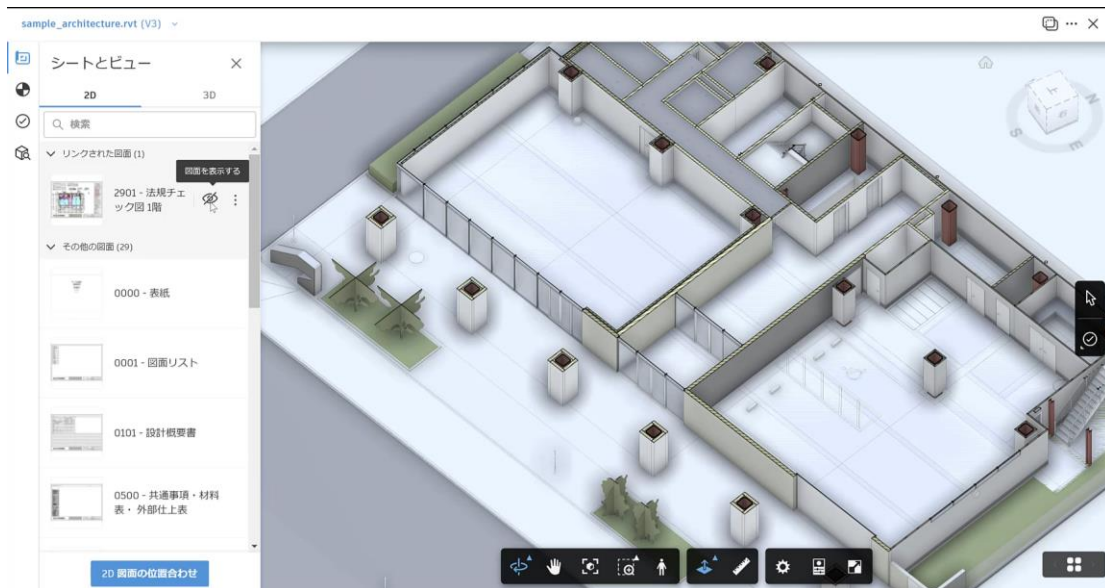
Docs新機能

New! ハイパーモデル

- 3Dビューと2Dファイルを重ね合わせ表示可能に

- 複数の2Dファイル形式に対応
PDF、RVT、DWG、DGN など
- 配置サーフェスを選択
- 位置合わせ2点を設定し、回転にも対応

※プロジェクトファイルの保存先がBIM360領域の場合はハイパーモデルは使用不可。
代わりに、分割ビューモードを利用可。



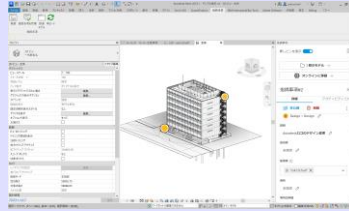
AEC コレクションの活用例

R **AUTODESK**
ReCap Pro



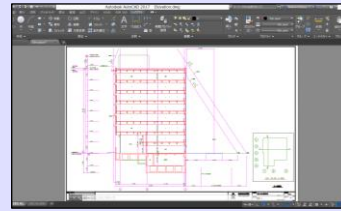
現況モデル作成
点群画像処理

R **AUTODESK**
Revit



BIMによる設計業務
+ 自動化

A **AUTODESK**
AutoCAD Plus



+ 必要に応じたCADの利用
+ ビジュアライゼーション

N **AUTODESK**
Navisworks



統合モデル
干渉チェック等



データアップ
同期

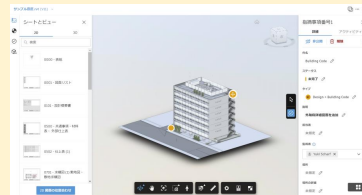


指摘事項
干渉箇所確認

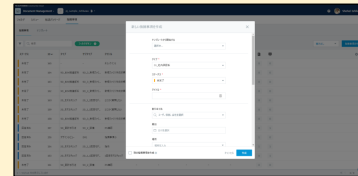


D **AUTODESK**
Docs

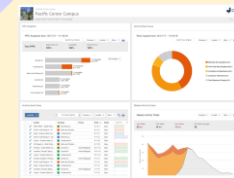
クラウド共通データ環境
(CDE)



データ・マネジメント



業務マネジメント



プロジェクト可視化





概要：リアリティキャプチャデータ作成、管理、共有、活用

❖ Autodesk ReCap Pro

- Faro, Leica, Z+F, TOPCON, Riegl, などの点群ファイルを読み込み
- Lidarなど手軽な点群も最近では利用可能
- 多くのAutodesk製品との連携
- スキャンデータの可視化、計測、編集
- Real View（パノラマ表示）
- 点群のメッシュ化はAutodesk Docsを介して可能

❖ Autodesk ReCap Photo

- 複数の写真からオルソ画像/3D点群/3Dメッシュを作成（クラウドクレジットが必要）
- 各種アプリからの3Dメッシュを挿入、メッシュの問題を診断/修正
- 距離の計測、2つのモデルの比較

[過去の参考セミナー：AutoCAD & ReCap Proで点群を活用するリノベーションプランニング向けのネイティブBIMワークフロー](#)



概要：リアリティキャプチャデータ作成、管理、共有、活用

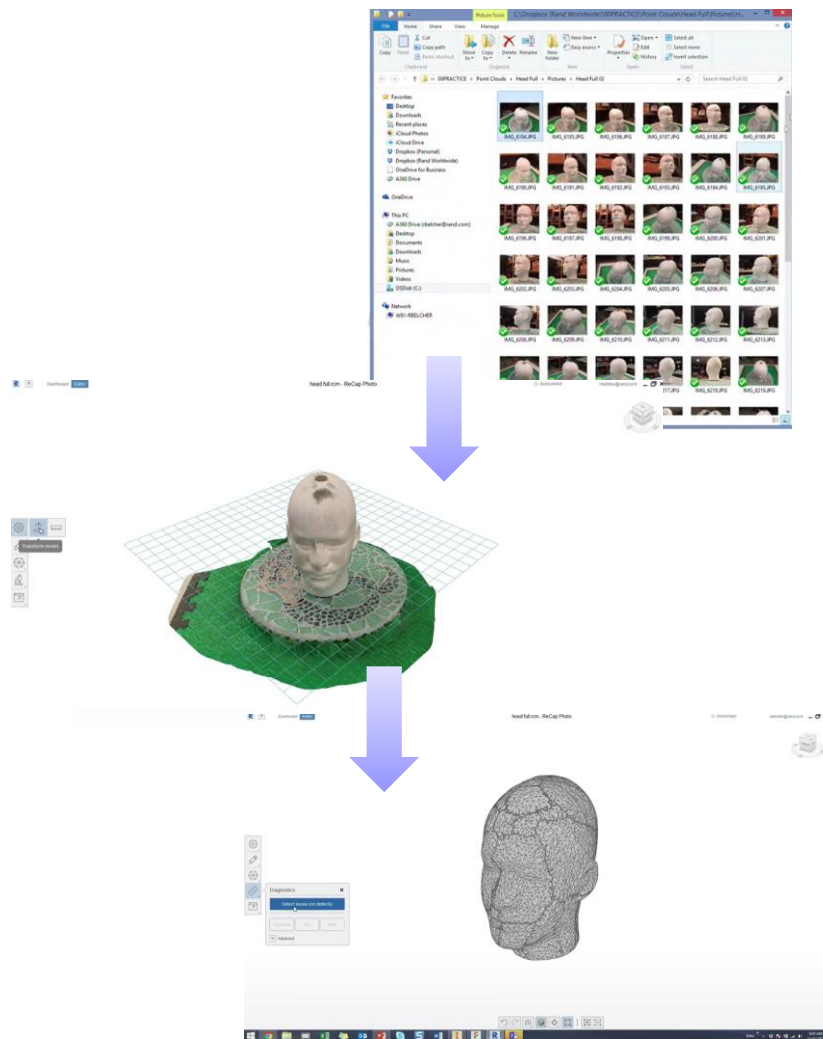
❖ Autodesk ReCap Pro

- Faro, Leica, Z+F, TOPCON, Riegl, などの点群ファイルを読み込み
- Lidarなど手軽な点群も最近では利用可能
- 多くのAutodesk製品との連携
- スキャンデータの可視化、計測、編集
- Real View（パノラマ表示）
- 点群のメッシュ化はAutodesk Docsを介して可能

❖ Autodesk ReCap Photo

- 複数の写真からオルソ画像/3D点群/3Dメッシュを作成（クラウドクレジットが必要）
- 各種アプリからの3Dメッシュを挿入、メッシュの問題を診断/修正
- 距離の計測、2つのモデルの比較

[過去の参考セミナー：AutoCAD & ReCap Proで点群を活用するリノベーションプランニング向けのネイティブBIMワークフロー](#)



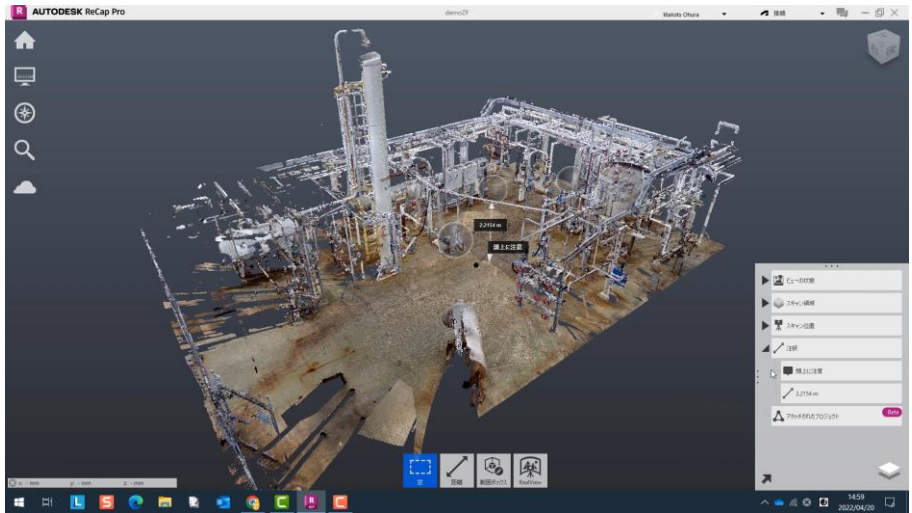
概要：リアリティキャプチャデータ作成、管理、共有、活用

❖ Autodesk ReCap Pro

- Faro, Leica, Z+F, TOPCON, Riegl, などの点群ファイルを読み込み
- Lidarなど手軽な点群も最近では利用可能
- 多くのAutodesk製品との連携
- スキャンデータの可視化、計測、編集
- Real View（パノラマ表示）
- 点群のメッシュ化はAutodesk Docsを介して可能

❖ Autodesk ReCap Photo

- 複数の写真からオルソ画像/3D点群/3Dメッシュを作成（クラウドクレジットが必要）
- 各種アプリからの3Dメッシュを挿入、メッシュの問題を診断/修正
- 距離の計測、2つのモデルの比較



[過去の参考セミナー：AutoCAD & ReCap Proで点群を活用するリノベーションプランニング向けのネイティブBIMワークフロー](#)

概要：多分野に対応したBIMソフトウェア

❖ BIM設計ツール

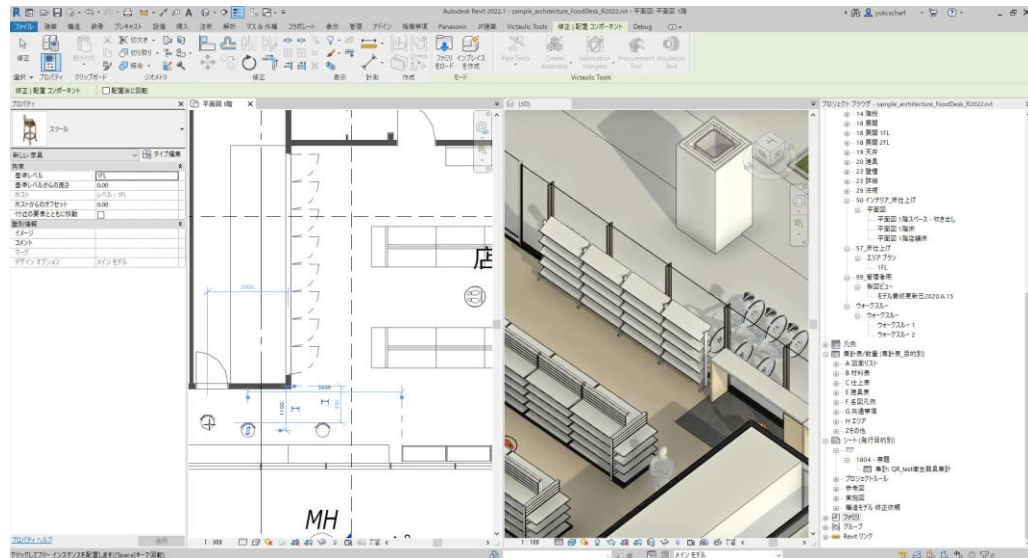
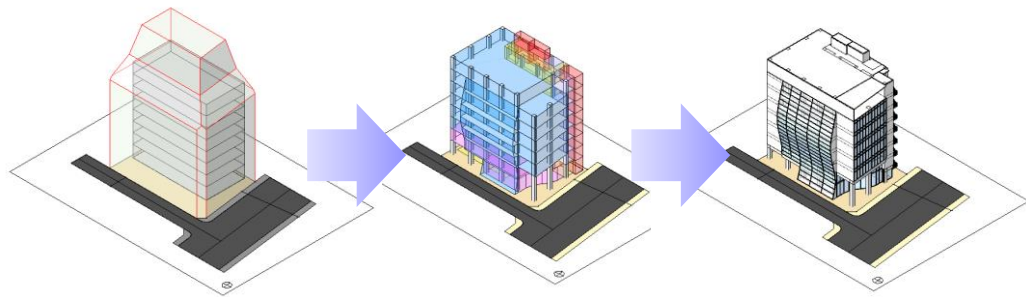
- コンセプトモデルから詳細設計まで
- 整合性のあるモデルと図面
- 様々なソフトウェアとの連携
- 属性情報
- パラメトリックモデル

❖ 意匠・構造・設備コラボレーション

- 各専門ツールにてBIMモデルの作成
- リンクやワークシェア機能
- モデル保存はクラウドに対応

❖ クラウド製品でより多くの人と繋がる

- Docsへデータを共有しプロジェクト管理



Revitで建築要素と情報集約 効率的設計フローを実現

AUTODESK

Revitモデルから「各種図面」を生成し、図面の整合性を担保

モデル内で構築されたデータベースは「各種リスト」として出力

顧客用「プレゼン資料」をRevitモデルから作成

CAD

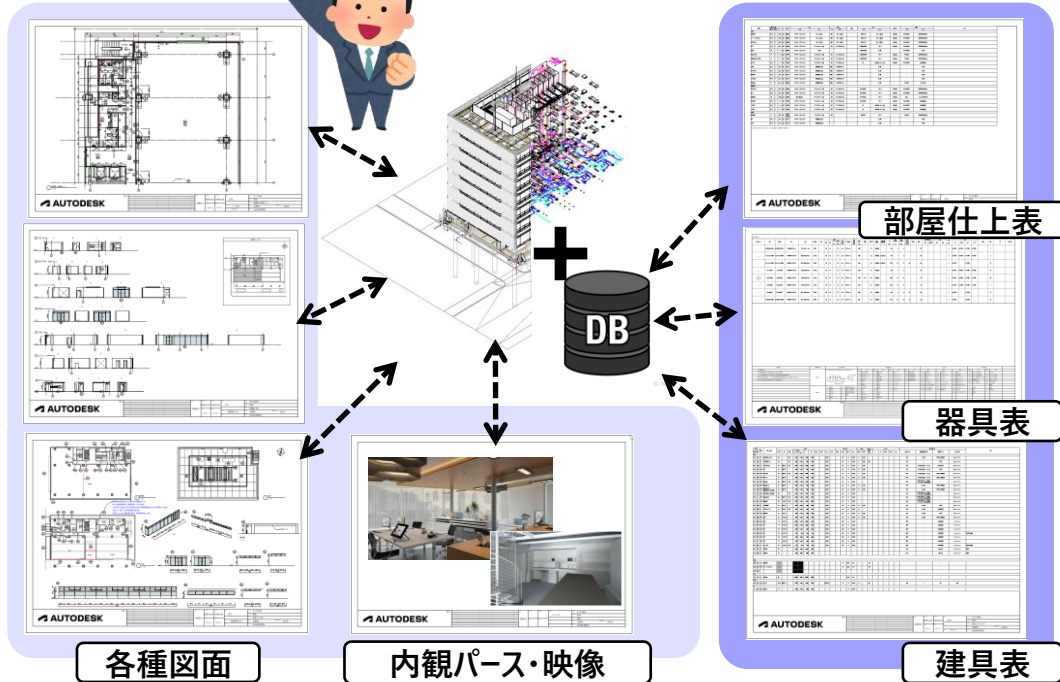
Revit

R
RVT

設計スピードと提案力をぐんぐんアップ!



配置図	基礎詳細図	施工平面詳細図	建具表
外構図	各階構造伏図	総合図	柱断面リスト
各階平面図	家具図	仮設計画図	梁断面リスト
各立面図	矩計図	杭打ち計画図	建築概要書
各断面図	軸組図	掘削工事計画図	特記仕様書
各展開図	架構詳細図	山留工事計画図	外部仕上表
各階天井伏図	PC版割付図	乗入構台計画図	内部仕上表
平面詳細図	タイル割付図	排水計画図	法子エック表
部分詳細図	電気設備図	荷揚・運搬計画図	構造計算書
断面詳細図	ガス設備図	鉄骨建方計画図	工程表
標準詳細図	給排水設備図	足場・棧橋計画図	
建具配置図	空調設備図	養生設備計画図	
基礎伏図	防火設備図	図面形式	文字・表形式



各種図面

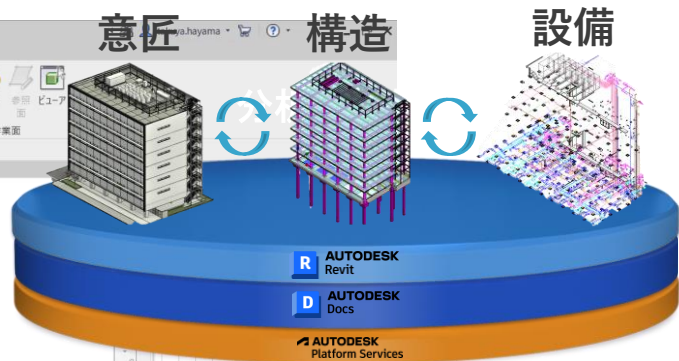
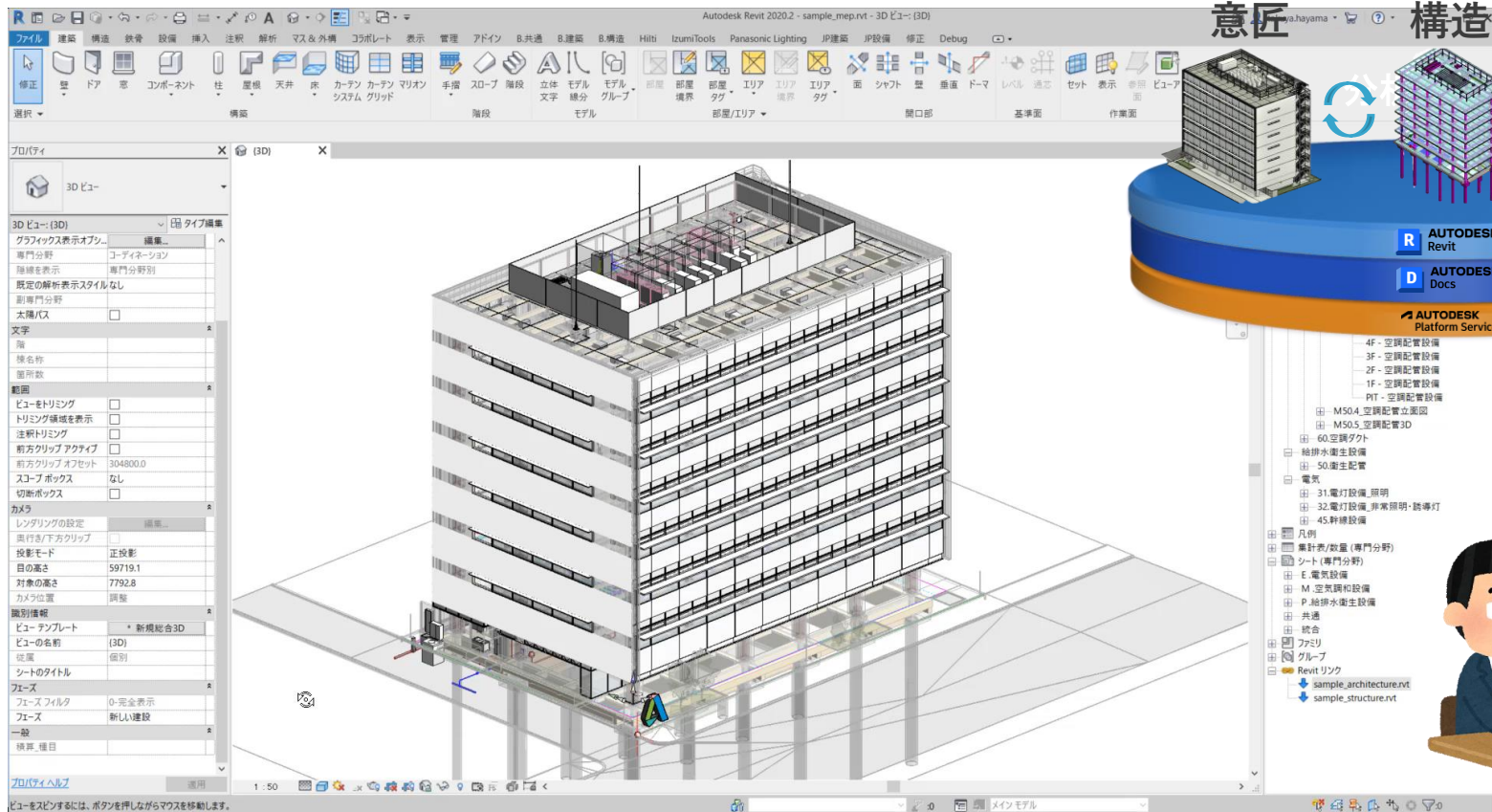
内観パース・映像

建具表

コレボレーションに強いRevit

全専門分野対応ツール

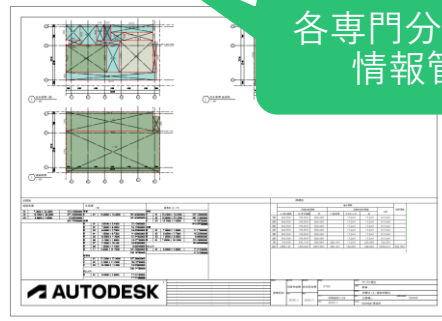
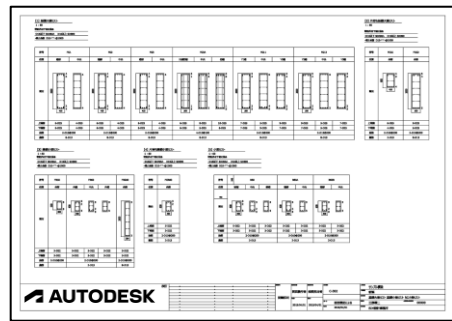
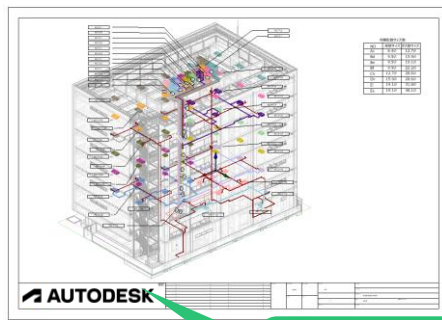
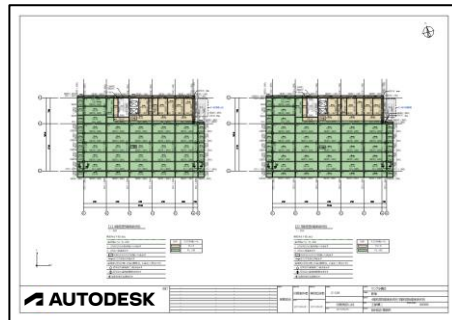
データの抜け落ち？
データ変換をしないので心配ありません！



コレボレーションに強いRevit

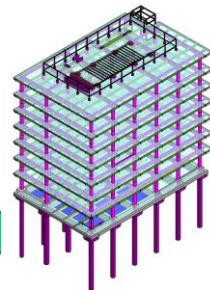
リンク機能で意匠・構造・設備等複数モデルを統合

- 各専門分野のモデルをリンク表示・集計が可能
- 分野ごとにプロジェクト管理が可能

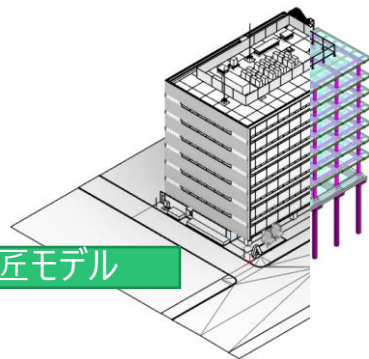


各専門分野別ファイルとして
情報管理が可能！

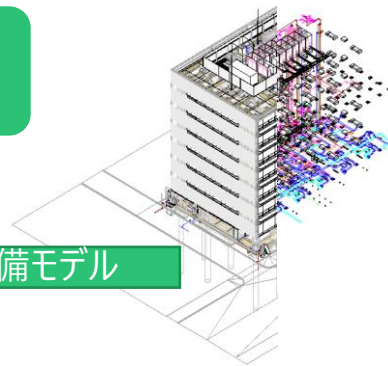
構造モデル



意匠モデル



設備モデル

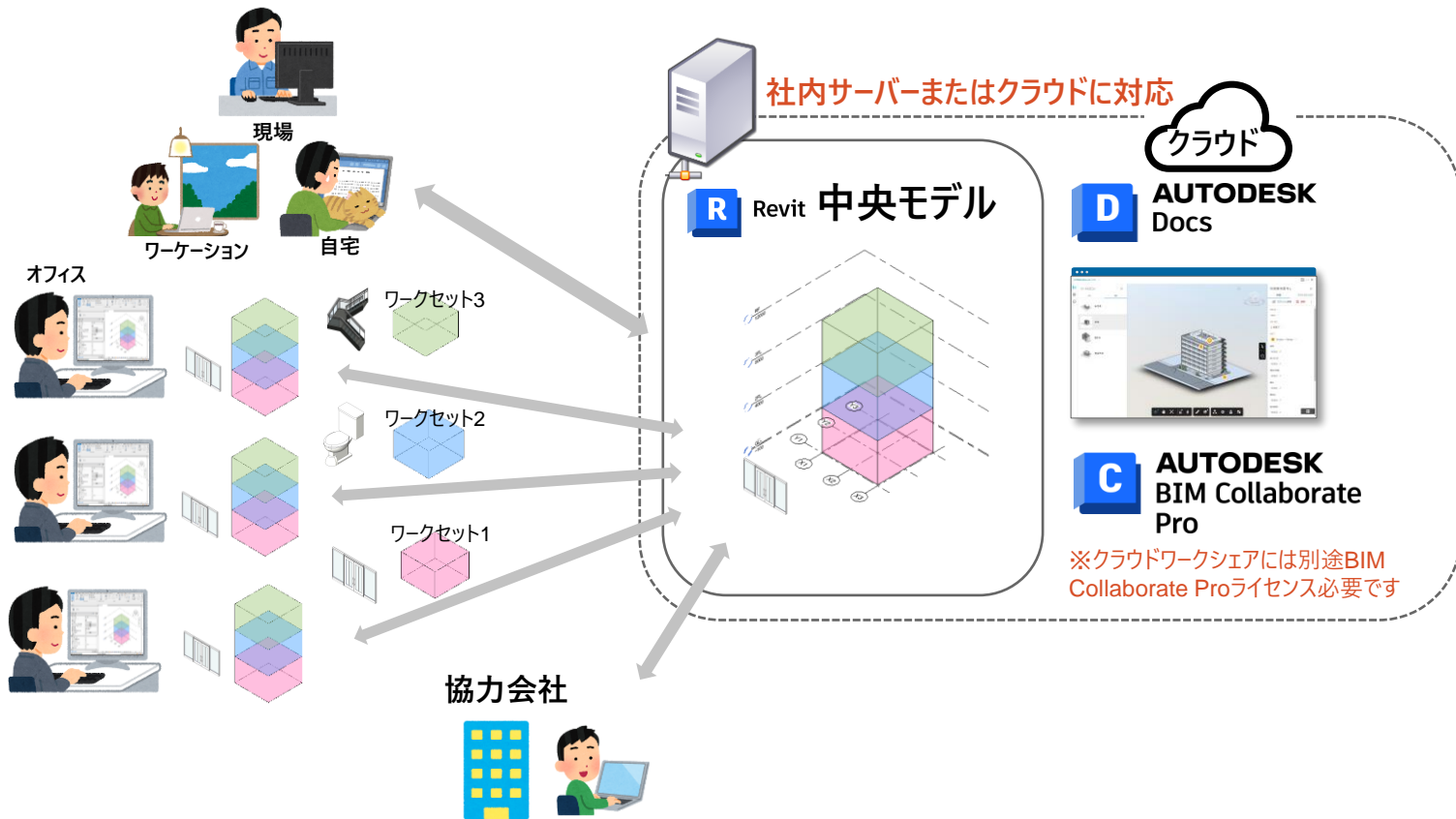


リンク表示
※アタッチ

リンク表示
※オーバーレイ

コラボレーションに強いRevit

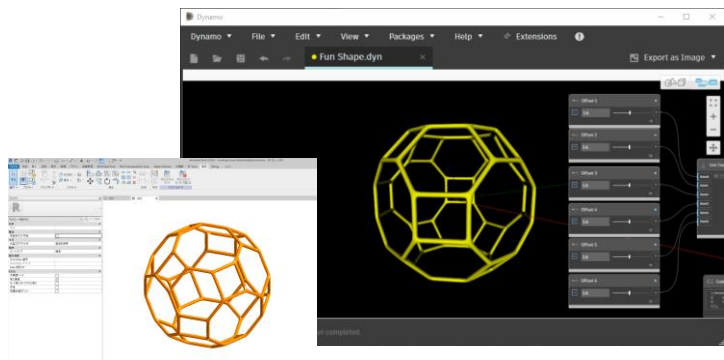
ワークシェアリングとクラウド対応



概要：ビジュアルプログラミングツール利用可能

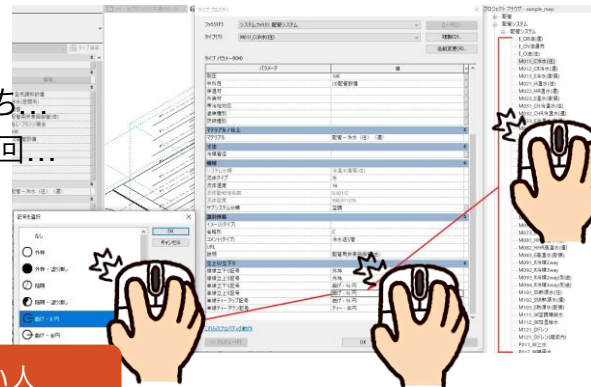
❖ ソフトによる作業を自動化

- 対象ソフト： AutoCAD, Civil 3D, Revit
- パラメータによる条件（形状や属性情報）の設定
- 外部データ（Excel、テキスト）
図面やモデル（AutoCAD, Civil 3D, Revit）の連携
- 手作業では困難な、複雑な形状や膨大な数のオブジェクトの作成



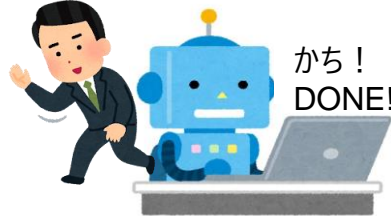
- 単純 x 繰り返し作業をワンクリックで！

かちかちかちかち
かちかちかちかち
かちかちかちかち...
後100回...

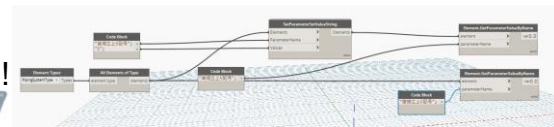


BIMを活かしきれていない人

あとよろしく！



PCに仕事をさせられる人





+



Twinmotion 2022.2.3 For Revit

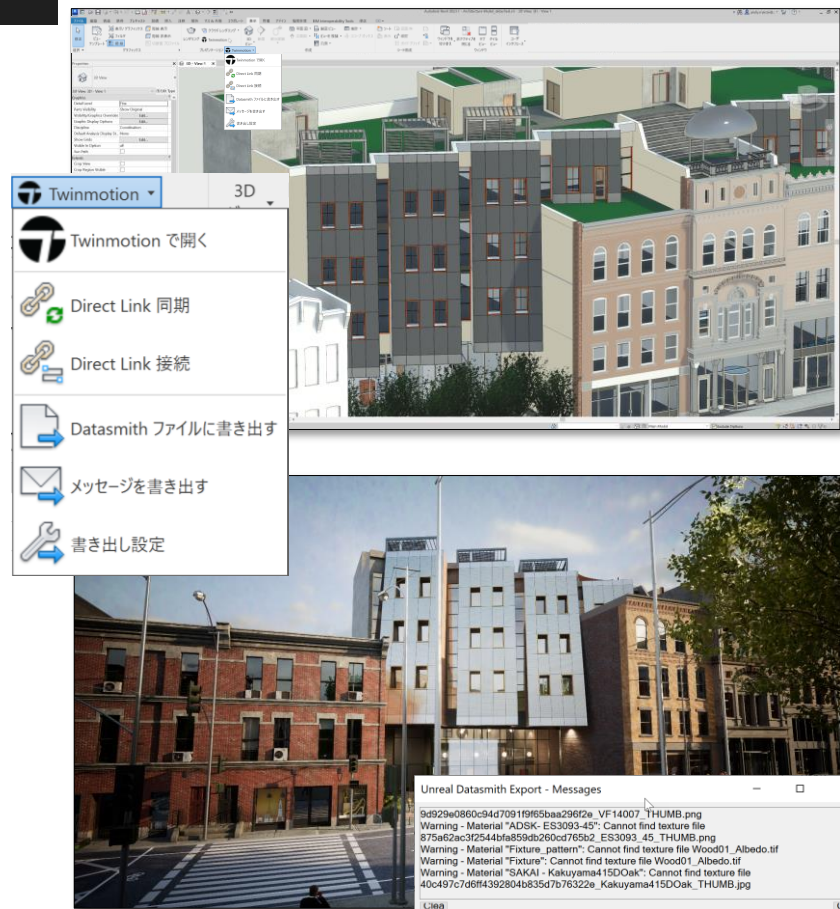
高品質かつ効率的なビジュアライゼーションワークフロー

❖ Revit2023.1新特典 **無償で利用可能** 「Twinmotion for Revit」を発表

- アカウント管理画面からインストール (RevitLT対象外)
- バージョン2022.2.3
- パワフルで没入感のあるビジュアライゼーション
- アニメーションより簡単にすばやく作成
- VR対応

❖ Revitに新しい「Twinmotionで開く」コマンド

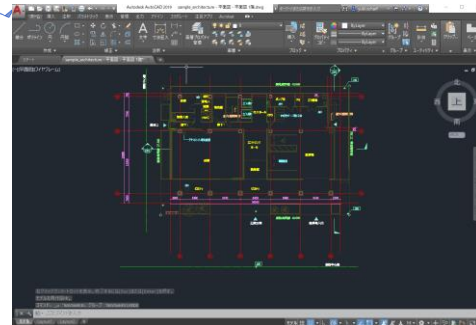
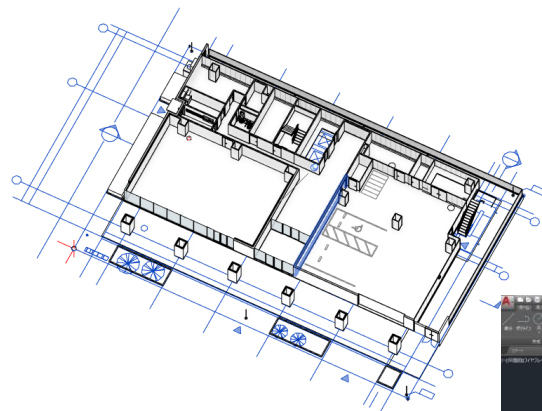
- RevitからTwinmotionへの処理を自動化
- 新規作成または既存Twinmotionモデルの更新
- TwinmotionとRevitモデル間の効率的な同期化
- 警告などを書き出す機能あり
- Revit内設定の光源をオプション採用



CAD連携

CADを利用する協力会社とのデータ連携

- BIMとCADを併用するという選択肢
 - 設計図をDWGとして受け取り、Revitの下敷きとしてモデリングを開始
 - RevitからDWG書き出し、Revitを持たない協力会社が製作図を作成
 - Revitなら、レイヤーとカテゴリをマッピング可能
 - 詳細図や標準納まり図をDWGとしてRevit内で利用



理想のエコシステム



地方などでまだまだ多いエコシステム



[RevitとAutoCADの連携ガイド](#)

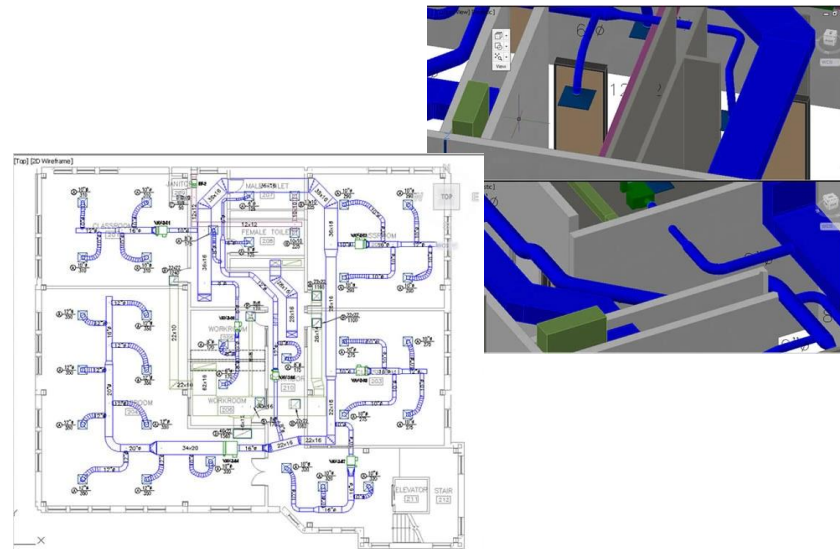
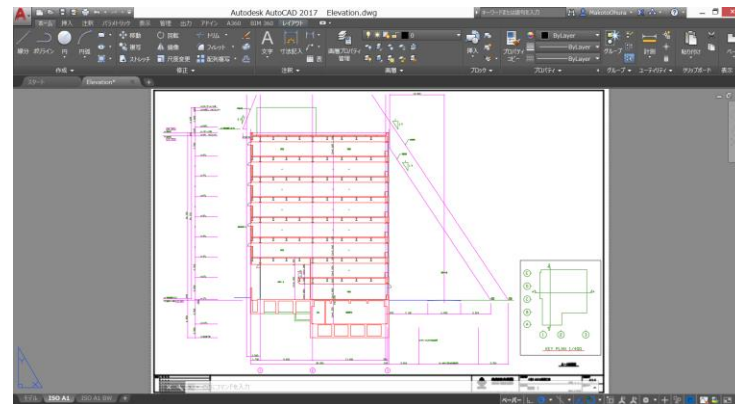
概要：世界で広く使用される汎用CAD

❖ 多分野対応設計ツール（2D図面作成）

- パワフルでスマートな生産性向上ツール（AutoCAD Plus）
- 3Dモデル作成
- Trusted DWG
- 作業に合わせて簡単にカスタマイズ

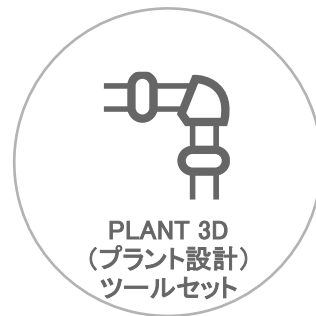
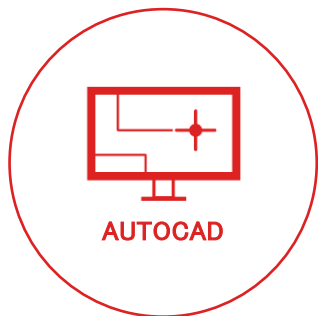
❖ Autodesk製品との連携

- Navisworksモデルをアタッチし、統合モデルを参照してAutoCADで作業
- RevitモデルからDWGを書き出し、別途詳細設計を2Dにて図面化



AutoCAD including specialized toolsets

業種別ツールセットをご利用いただけます



他ソフトとの連携のためのAPI公開

- その他API連携
 - オートデスクはRevit APIを公開
 - 各社が弊社ソフトとの連携を実現
 - 建設では業種・フェーズでの作業は多様
 - ワークフロー上基本機能以外であっても専用ソフトとの連携が可能

API : Application Programming Interface
Revitと専用ソフトがAPIでつながるための窓口整備



※連携ソフトはごく一例です



AUTODESK Navisworks Manage

概要：コーディネーションモデルとレビュー

❖ 設計データの統合

- 幅広いファイル形式のサポート
- 巨大モデルの取り扱いが可能
- リアルタイムナビゲーション
- モデルジオメトリとプロパティ管理
- 外部データをNWCへ取り込む
- Revitの属性情報連携が強化
共有パラメータ表示に対応等

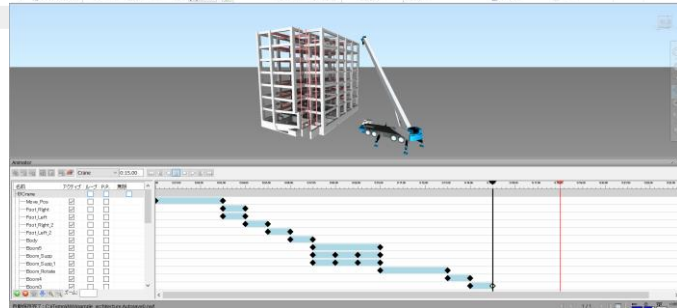
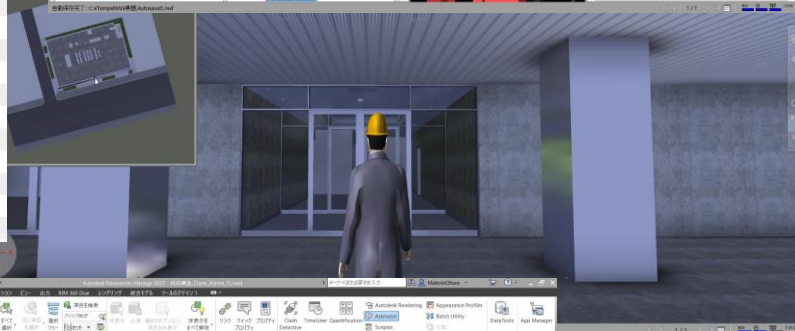
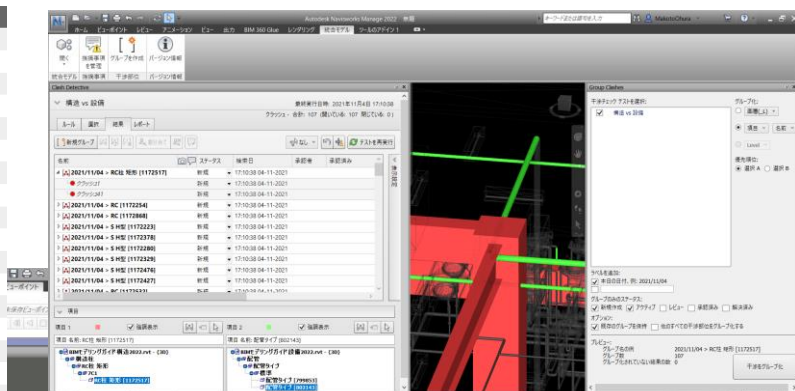
❖ 分析とコミュニケーション

- 4Dシミュレーションによる施工検討
- 干渉チェックによる設計データ検証
- 設計データのビジュアライズ
- 無償ビューアの提供

過去の参考セミナー：
[干渉チェックから施工ステップまで、Navisworksを使いこなす](#)

形式	拡張子
Autodesk Navisworks	.nwd, .nwf, .nwc
Autodesk	fbx
AutoCAD	dwg, .dxf
CATIA V4	model, session, exp, dv3
CATIA V5	CATPart, CATProduct, cgr
CIS/2	stp, .step
DWF	dwf
IFC	ifc
IGES	igs, .iges, .ige
Inventor	ipt, .iam, .ipj
JTOpen	jt
MicroStation (J, VB, XM)	dgn, .prp, .prw
NX	prt
OBJ	obj
パラスソリッド	_x_b, _x_t, _xmt_txt
PDS Design Review	dri
Pro/ENGINEER	prt, .asm, .g, .neu
Rhino	3dm
RVM	rvm
SAT	sat, .sab, .smt, .smb
SketchUp	skp
SmartPlant 3D	vue
SolidWorks	prt, .sldprt, .asm, .sldasm
STEP	stp, .step, .stp2, .ste
STL	stl
VRML	wrl, .wrz
3D Studio	3ds, .prjv

形式	拡張子
ASCII レーザファイル	asc, .txt
Leica	pts, .ptx
Autodesk ReCap	rcs, .rcp



AECコレクションなら

ソフトウェアからプラットフォームまで「1パッケージ」で



例：施工管理者

A AUTODESK
AutoCAD Plus

C AUTODESK
Civil 3D



2Dワークフロー

R AUTODESK
Revit

I AUTODESK
InfraWorks

N AUTODESK
Navisworks



3D&BIM/CIM

点群・現場画像処理

R AUTODESK
ReCap Pro



AUTODESK
Construction Cloud



D AUTODESK
Docs

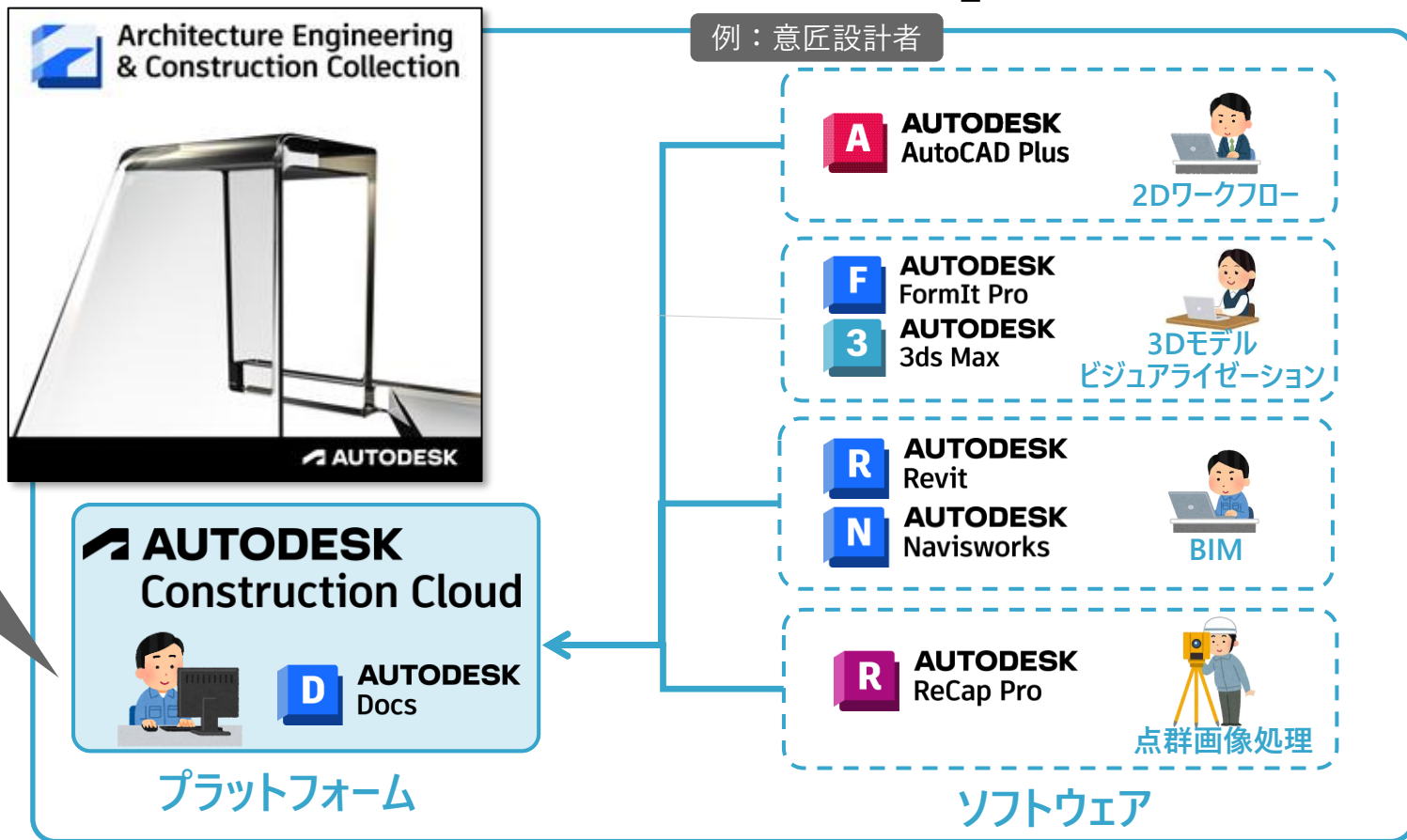
プラットフォーム

ソフトウェア

共通
データ
環境
(CDE)

AECコレクションなら

ソフトウェアからプラットフォームまで「1パッケージ」で



「AECコレクション」建設業界向けコレクション製品



AUTODESK

業務全体のプラットフォーム・ソリューション



Architecture Engineering & Construction Collection

総額約180万円分の製品が

約53万円/年※



AUTODESK
Docs

¥80,300



AUTODESK
AutoCAD Plus

¥231,000



Revit

¥427,900



ReCap Pro

¥57,200



Navisworks
Manage

¥162,800



3ds Max

¥286,000

...他にも多数のソフトウェアを含む

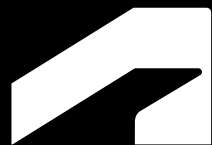
AECコレクション外製品



AUTODESK
BIM Collaborate

Pro ¥158,400

※ 表示価格は2023年3月16日時点での1年1人あたりのWEB参考価格です。お見積りは販売店へご依頼ください。



付録

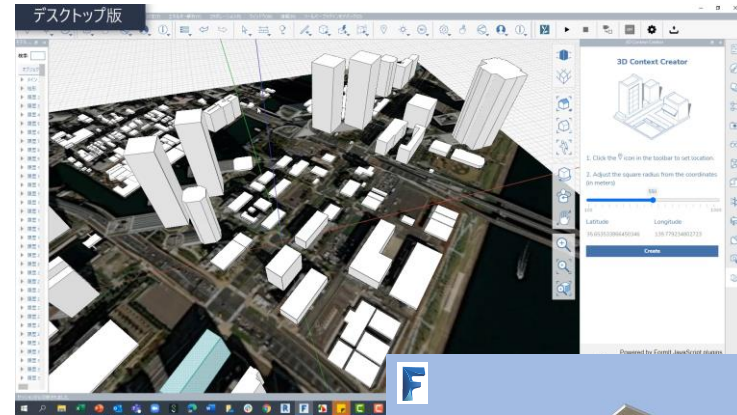
その他AECに含まれる全製品

次世代型3Dスケッチツール

- ❖ コンセプトデザインのための直感的スケッチツール
- ❖ デザインコラボレーション
 - ライブ同時編集作業がWeb又はデスクトップで可能
- ❖ シミュレーション・解析ツール
 - Revit同様Insightの使用可能
 - 設計初期での建物エネルギー解析
- ❖ API利用（Dynamo、Plugin） 効率的なスケッチ
- ❖ Autodesk製品との高い相互運用性

製品紹介ページへ [こちらをクリック](#)

※ 単体製品の新規サブスクリプションの販売なし



3

AUTODESK

3ds Max

ワンランク上のビジュアライゼーションツール

❖ より高品質なレンダリングを実現

- Autodesk Ray tracer、**Arnold**等
複数のレンダラーを搭載

❖ 訴求力のある動画データを作成可能

❖ BIM業務とCG業務を連動

- Revitで作成したモデルをビジュアライゼーション用に
3dsMaxへ連携
- Revitデータを3ds Maxで利用するためのビジュアライズ手法

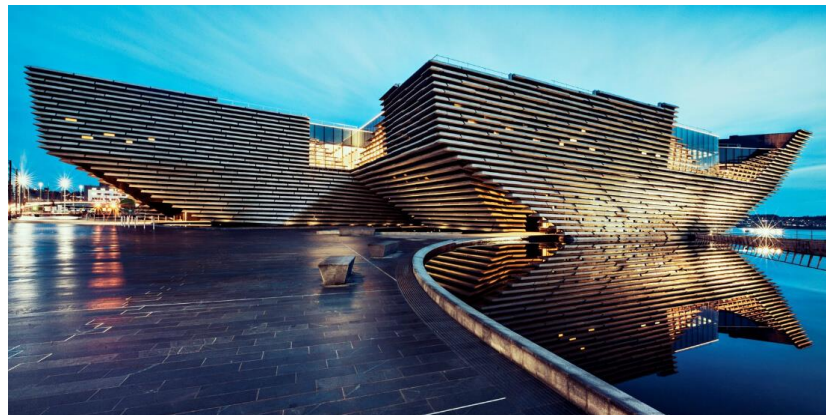
製品紹介ページへ [こちらをクリック](#)



事例：隈研吾建築都市設計事務所

ヴィクトリア・アンド・アルバート博物館

- ウォーターフロントの美術館
 - 文化の中心地となる新たなランドマーク
- コンクリートの凹凸もCGで見え方を検討
 - コンクリートの層を様々な角度に配置崖を連想させるアイデア
 - パラメトリック設計でコンクリートの配置の検討
 - 設計チームのモデルを3ds Maxに取り込み
 - 3ds Max上で即時にイメージの調整
 - CGパースの製作
 - 社内打合せ・プレゼンテーション資料・プレスリリース
 - 図面・言葉だけで伝わりにくいところをビジュアルで表現



概要(英語)：建物のエネルギーおよび環境性能を、より良くするために効果的かつ包括的な支援

機能：

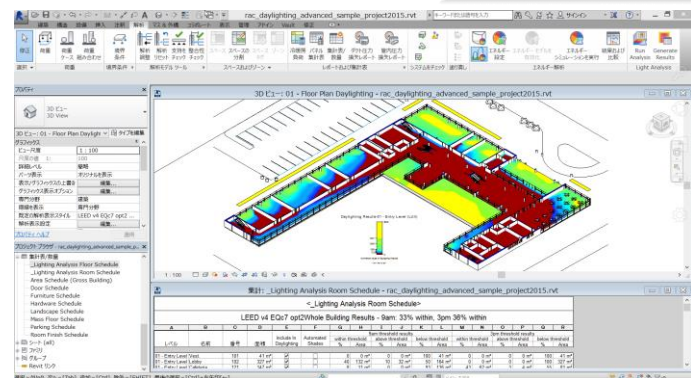
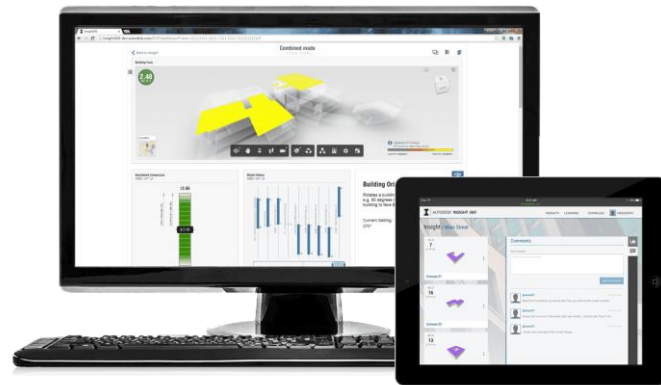
3つの解析—建物全体エネルギー解析、照明解析（昼光解析）、日射解析

1. 建物全体のエネルギー解析 ASHRAE 90.1
2. 日照（日射）解析、太陽光発電パフォーマンス
3. 照明（昼光）解析

● 特色

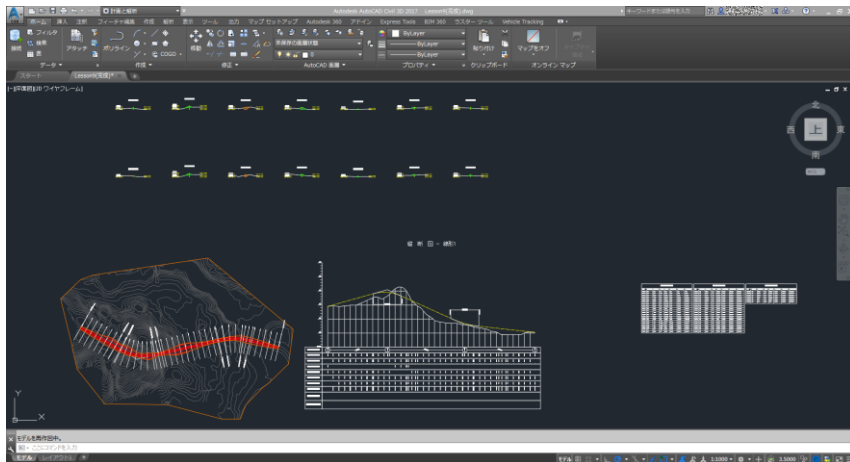
- RevitおよびAECコレクションのサブスクリプション特典
- RevitとFormIt Proから直接利用可能
- Lighting AnalysisはLEED評価に利用可能
- **Lighting Analysis**は品質と床面積に応じて、無料利用あるいは、課金クラウドクレジット2023年3月29日以降トークンへ移行
トークン価格の確認はこちら

- **New!** 現在プレビュー版カーボン解析も公開中(英語)

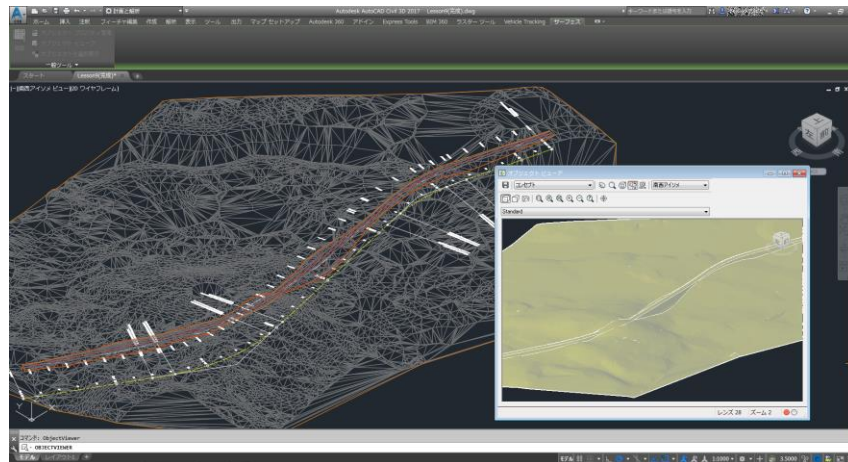


概要：土木設計、図面作成ツール

- 3D地形の作成
 - 国土地理院メッシュ標高データの活用
 - AutoCADベースの土木・測量向け3D設計アプリケーション
 - 測量データ、等高線、スキャナー点群



- 3D土木設計、図面作成
 - 線形、縦横断図の作成
 - 3D線形構造物のモデリング
 - 土量算出



概要：インフラストラクチャコンセプト設計ツール

❖ 建物周辺環境モデリング

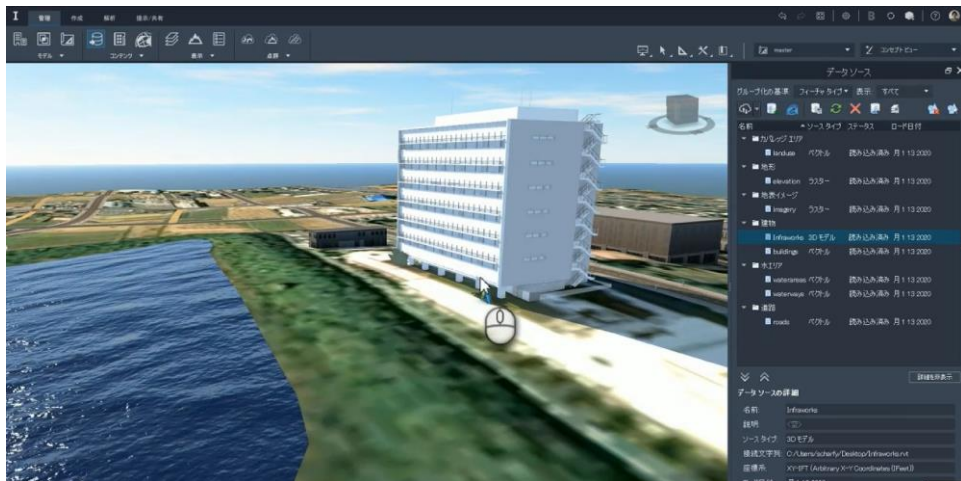
- モデルビルダーをから簡易的に地形データを作成
- 点群を含む様々なデータを読み込み
- 道路設計/橋梁設計/排水設計と解析

❖ 周辺住民からの合意形成などにも活用可能

- 影と光の解析、距離と面積の計測
- Revitデータを3Dモデルとして取り込み統合

● その他解析各種

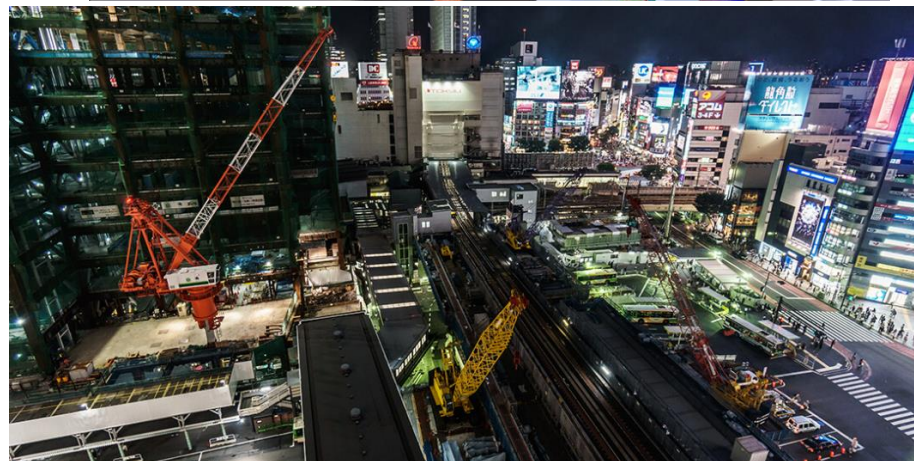
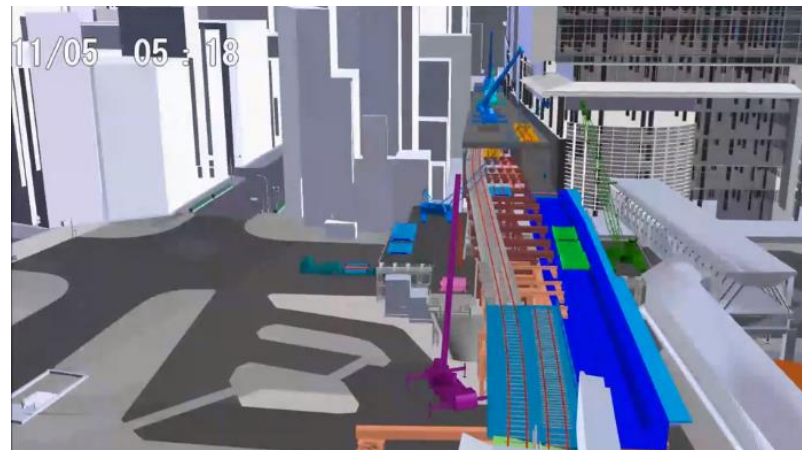
- 視線解析
- 交通シミュレーション
- **モビリティシミュレーション**
- 洪水シミュレーション
- 線形と縦断の最適化



事例：東急建設

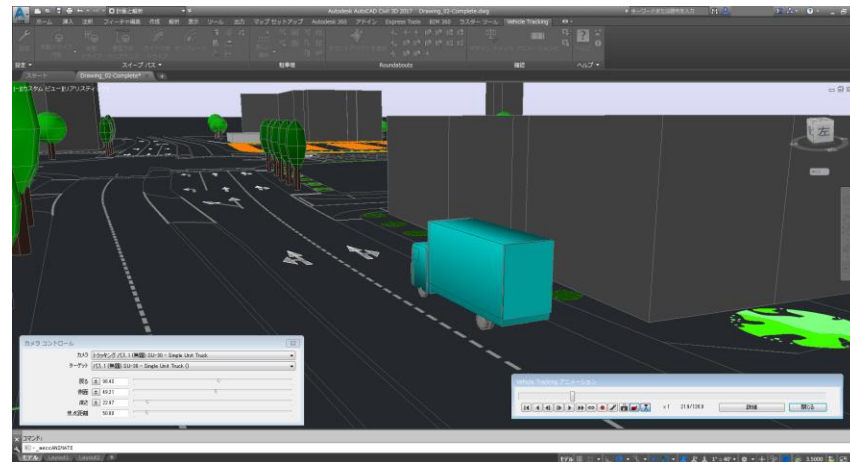
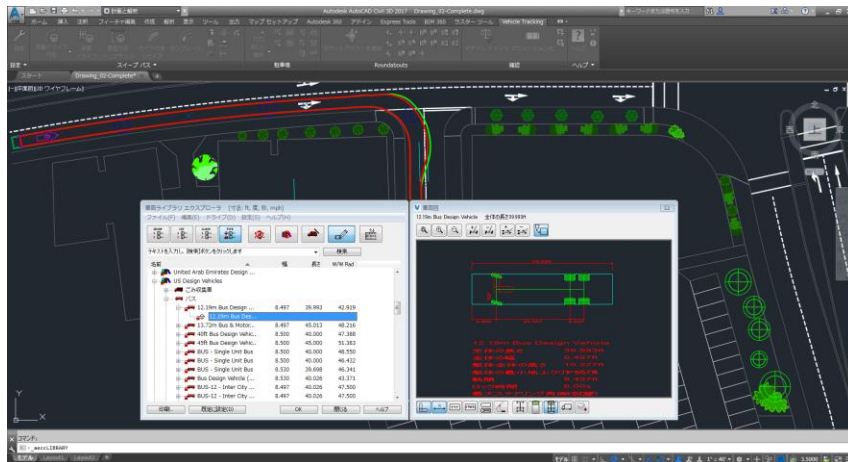
東京メトロ銀座線渋谷駅の移設工事

- 渋谷の大規模再開発
 - 平面図だけではその上下関係が把握しづらい
 - 3Dモデルを活用
 - Navisworksで統合データの作成
 - 建築と土木の協業
 - 建築のRevitデータ
 - 土木のCivil3Dデータ・Infraworksデータ
 - 線路切り替えの工事
 - 終電～始発間に工事完了の必要
 - 15分ごとの緻密な計画行程表
 - Navisworksでクレーン動作のアニメーション



概要(英語)：車両スイープパス解析

- 物流や現場設計のプロジェクトで、車両の動きを評価
- 駐車場のレイアウト設計
- ラウンドアバウト交差点の設計
- AutoCAD環境に統合された設計およびシミュレーションツール

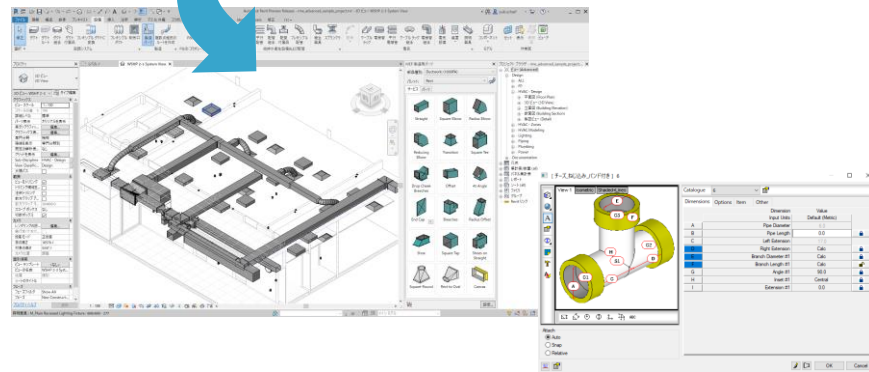
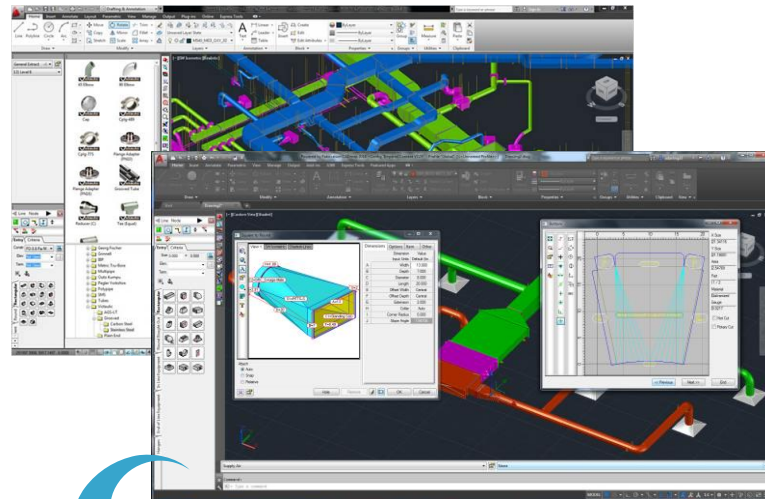


※ 単体製品の正規サブスクリプションの販売なし

概要(英語)：設備向け詳細設計CADソフト

- ❖ LOD400以上の3Dモデルおよび図面作成
 - AutoCADベースで使用するCADソフト
 - 機械・配管・板金の詳細設計、製造および据付までのプロセスを支援
 - データベースを使用した製造に必要な詳細モデルを作成
 - 制作に必要な詳細なスプール図の作成
- ❖ BIM連携
 - Revit 設計モデルを製造モデルに拡張
 - CADmepにて作成されてデータをRevit上で使用
 - モデルの書き出し、取り込みが可能

実際の使用方法などはBIMMEPHUBへ





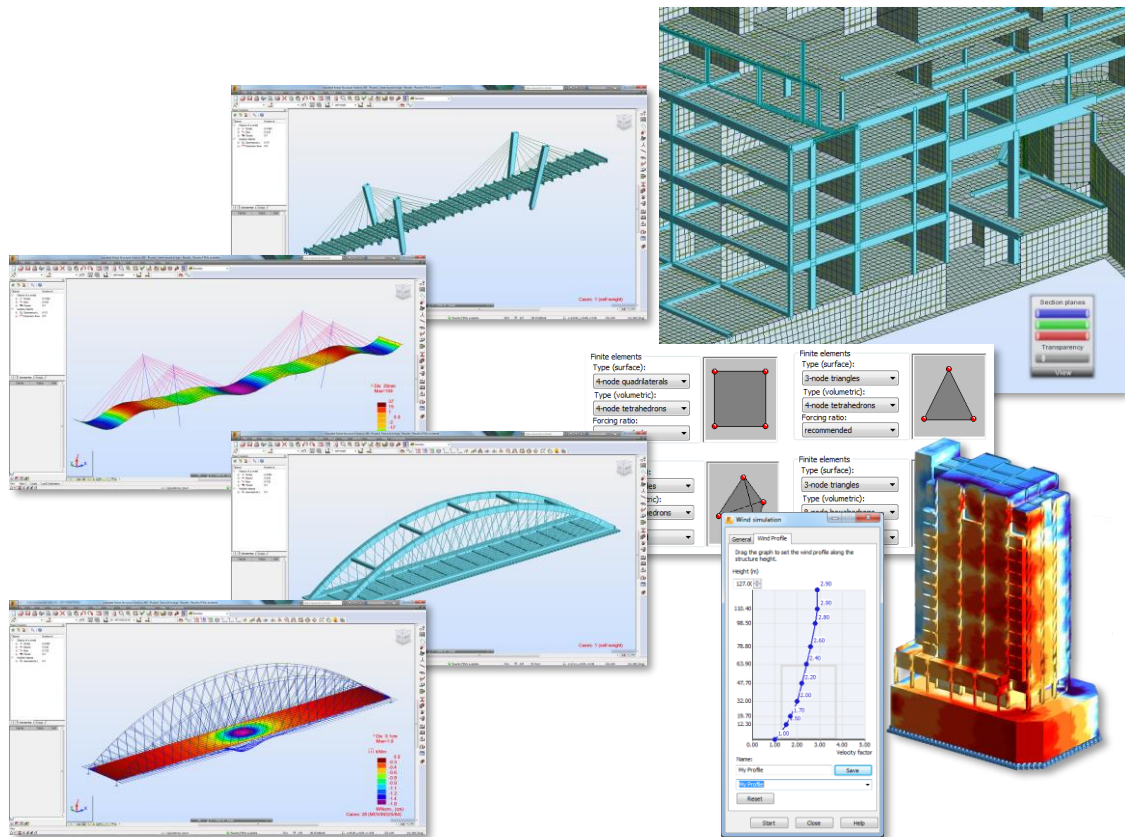
AUTODESK Robot Structural Analysis Professional



Architecture Engineering & Construction Collection 特典

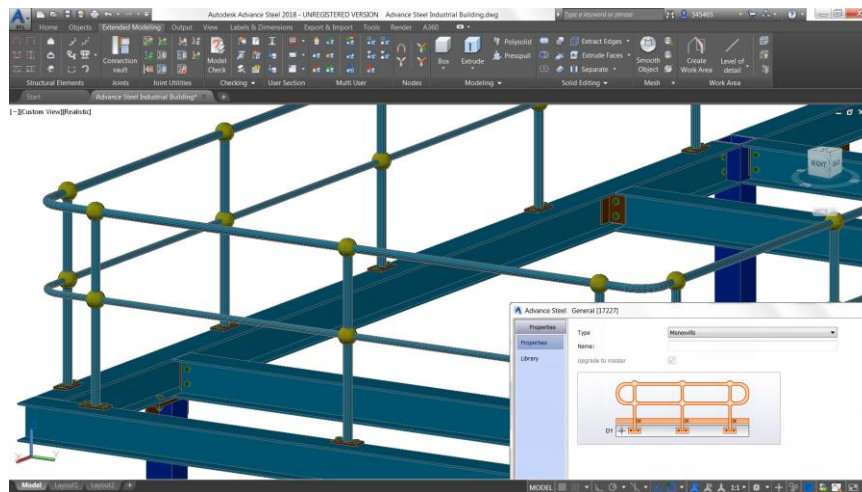
概要(英語)：汎用構造解析ソフト

- BIMワークフローをサポート
 - Revitとの互換性
 - 双方向の連携が可能
- 解析
 - オートメッシュ
 - ロバストな非線形・動的アルゴリズム
 - 風荷重シミュレーション
 - 70以上の設計基準に対応
 - APIによる拡張性



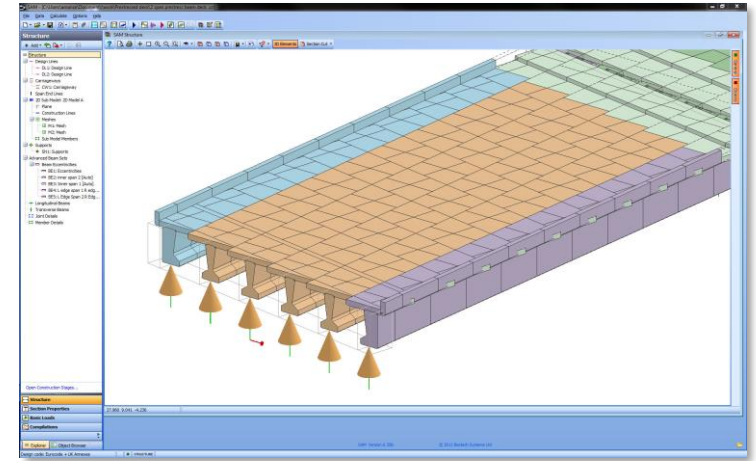
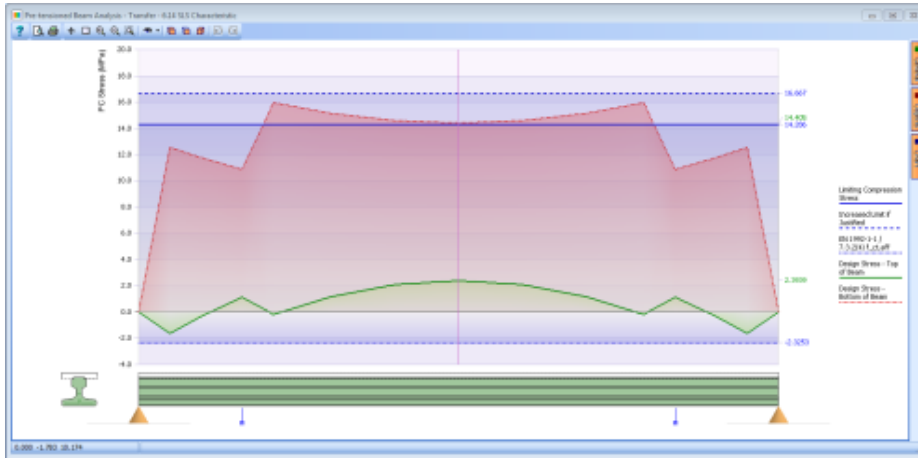
概要(英語)：鋼材の詳細設計用の3Dモデリング

- Revitモデルデータ連携
- AutoCADとのリアル連携
- RevitのSteel Connection機能と連携
- Advance Steel Extension for Revitアドイン
- 鉄骨部材の仕口自動生成
- 各部材の納まり図作成



概要(英語)：橋梁構造解析

- スパンデックタイプの橋梁のデザインと解析
- 断面作成
- 桁の設計
- 構造解析





Autodesk and the Autodesk logo are registered trademarks or trademarks of Autodesk, Inc., and/or its subsidiaries and/or affiliates in the USA and/or other countries. All other brand names, product names, or trademarks belong to their respective holders. Autodesk reserves the right to alter product offerings, specifications and pricing at any time without notice, and is not responsible for typographical or graphical errors that may appear in this document.

© 2023 Autodesk. All rights reserved.